

クライアント PC (USB 版)

はじめに

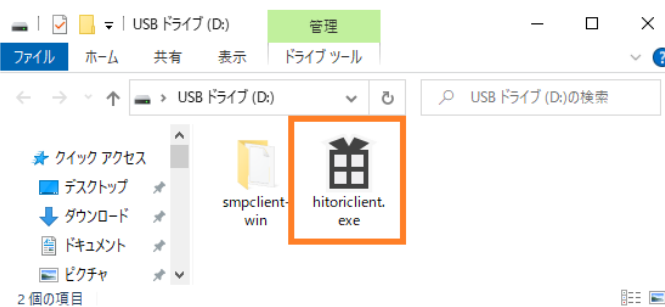
クライアント PC でリモートアクセスする操作を説明します。

初回利用時に接続先となるホスト PC を登録してアクティベートする必要があります。

USB メモリ接続

クライアント PC に USB メモリを接続します。

ファイルを表示し、以下のアイコンをダブルクリックで起動します。



➤ 起動時に以下のメッセージが表示される場合があります

ウイルス対策ソフトの稼働が確認できません

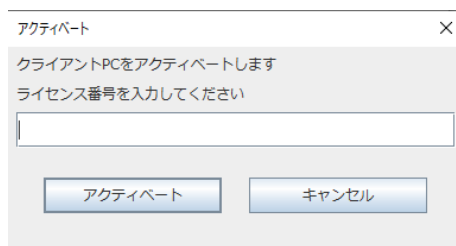
しばらく待ってから起動し直してください

この場合、数分待ってから再度起動してください

クライアント PC のアクティベート

初回起動時には接続先ホスト PC が登録されていないため、これを登録してアクティベートする必要があります。

アクティベートにはホスト PC のアクティベート時に使用したライセンス番号が必要です。



ライセンス番号を入力し、「アクティベート」ボタンをクリックしてください。

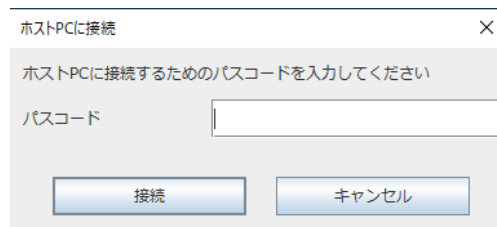
ライセンス番号はマイページで確認できます。

USBメモリに入っている「マイページ」のアイコンをクリックするとマイページを開きますので、メールアドレスと通知されているパスワードでログインし、確認してください。

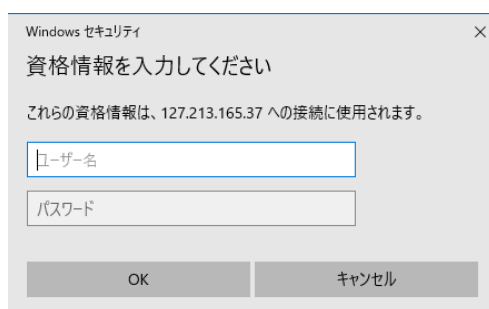
リモートデスクトップ接続

アクティベートが完了すると、以下のパスコード入力ウィンドウが表示されます。

- アクティベートが完了していれば、次回以降の起動では最初にパスコード入力ウィンドウが表示されます



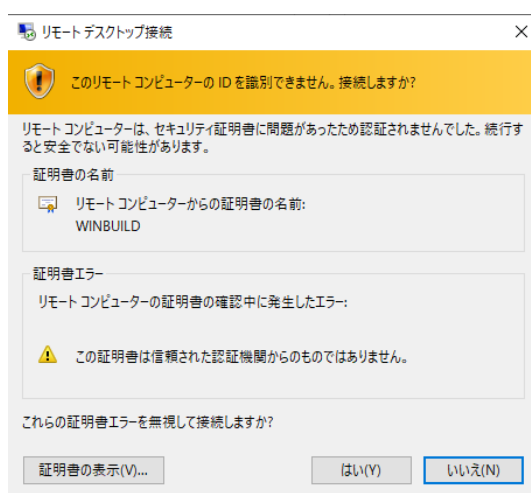
パスコードはホスト PC 初期設定で設定したものになります。入力し、「接続」ボタンをクリックしてください。



接続すると、Windows アカウントでのログインウィンドウが表示されます。ホスト PC に登録されている Windows のユーザー名・パスワードでログインしてください。

一般的な PC では正式な証明書が組み込まれていませんので、以下のように警告が表示されますが問題ありません。

「はい」をクリックして接続してください。



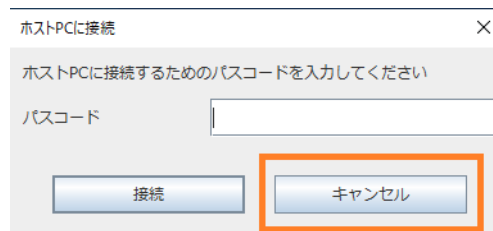
これでリモートデスクトップ接続が完了し、ホスト PC を操作することができます。

終了するときはリモートデスクトップ接続のウィンドウを閉じるか、サインアウトしてください。

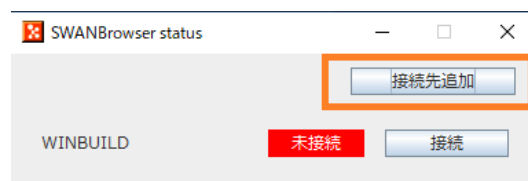
- 終了時にホスト PC をシャットダウン・スリープしてしまうと、電源を入れるまでリモートデスクトップ接続できなくなってしまいます
- USB メモリを抜くときは、必ずハードウェアの取り出し操作をしてください

複数のホスト PC 登録

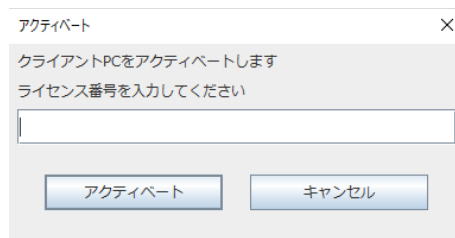
アクセス先となるホスト PC を追加登録する場合、まずは USB メモリから接続のアプリケーションを起動します。パスコード入力ウィンドウが表示されますが、ここで「キャンセル」を押してください。



もう一つのウィンドウで「接続先追加」ボタンをクリックします。

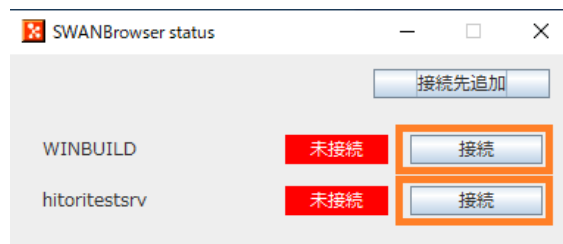


アクティベートの時と同様にライセンス番号入力ウィンドウが表示されます。



新しい接続先ホスト PC の初期設定で入力したライセンス番号を入力し、「アクティベート」ボタンを押してください。

複数の接続先が表示されるようになりますので、接続したいホスト PC の「接続」ボタンで接続してください。



- 以後の起動時（複数の接続先がある場合）には自動的に接続が始まらないようになります、「接続」ボタンで接続してください
- ホスト PC 情報は USB メモリに保存されますので、この USB メモリを別の PC に接続しても再度のアクティベートは不要です